警察庁
National Police Agency

OPERATION CYBER GUARDIAN

オペレーション・サイバー・ガーディアン

オンライン上の児童の性的搾取等事犯の集中取締りに係る国際協同オペレーション

7つの国・地域で相互に連携してオンライン上の児童ポルノ等性的搾取事犯に集中的に取締りを実施

オペレーション結果

- 期間：2026年３月23日（月）～４月17日（金）
- 参加国：日本・シンガポール・タイ・韓国・香港・ブルネイ・マレーシア（7つの国・地域）
- 捜査対象：オンライン上の児童の性的搾取等事犯の被疑者445人
  （最年少12歳・最年長72歳、男性430人・女性15人）
- 捜索差押箇所：382箇所
- 押収電子機器：パソコン116台、携帯電話等340台、タブレット25台、
  外部記録媒体140個、ルーター16台

捜査状況

日本の取組

本オペレーション期間を「児童ポルノ撲滅に関する国際協力強化期間」と位置付け、他国との間での相互の情報提供等に基づくCSAM（Child Sexual Abuse Material）に係る捜査のほか、都道府県警察においてオンライン上の児童の性的搾取等事犯の積極的な取締りを推進

児童ポルノ撲滅に関する国際協力強化期間結果（国内）

検挙人員

99人
最年少14歳・最年長72歳
男性95人・女性4人

検挙罪名

児童ポルノ公然陳列・製造・所持・提供・保管、
児童買春、不同意性交等

職業例

団体職員、地方公務員
会社役員、会社員、学生
（大学生・高校生・中学生）等

捜索差押箇所・押収電子機器

131箇所
パソコン45台、携帯電話等101台
タブレット16台、外部記録媒体49個

主な検挙事例

- 無職の男（60歳代）が、インターネット上において、不特定多数のファイル共有ソフト利用者に対して児童ポルノを閲覧可能な状態にさせた児童ポルノ公然陳列事件
- 元児童通所施設職員の男（40歳代）が、施設を利用していた10歳未満の女児に対し、わいせつ目的で被疑者の自宅に連れ込み誘拐し、わいせつな行為をしたうえ、その様子をスマートフォンで撮影したわいせつ誘拐、不同意わいせつ、児童ポルノ製造等事件
- 公立高校教諭の男（20歳代）が、10代の女児に被疑者の自宅でわいせつな行為をし、その様子をスマートフォンで撮影した児童ポルノ製造等事件
- 無職の男（20歳代）が、同居する10代の女児らにわいせつな行為をし、その動画を撮影した児童福祉法違反、不同意わいせつ、性的姿態撮影及び児童ポルノ製造等事件

今後の取組

更なる国際連携の強化に努め、児童の性的搾取等事犯に対して効果的な取締りを推進する。